



郵便はがき



料金後納
郵便

株主通信

第20期上半期

自2021年4月1日 至2021年9月30日



株式会社ジエダット <証券コード:3841>

当冊子に関するお問合せ先

株式会社ジエダット 経営企画部

東京都中央区湊1-1-12 HSB鐵砲洲 Tel:03-6262-8400 (代)

E-mail: corporate.planning1@jedat.co.jp

中面にお知らせがあります。万一ぬれている場合はよく乾かしてからご覧ください。

アナログLSIの設計自動化機能を新規リリース

2021年6月、ジエダットはアナログLSIの設計自動化の新機能 ACC (Analog Chip Compiler) をリリースいたしました。ACCは、チップレベルのブロック配置ツール: BlockPlacerと、チップレベルのブロック間自動配線ツール: BlockRouter で構成される、アナログIC全体の機能、性能を実現するためのパターン設計を自動化する製品群です。自動化が難しいとされるアナログICの設計においてアナログIC全体のパターン設計を自動化することで、設計経験が浅い設計者でも、高品質なアナログ部品を短納期で提供できるようになります。

株式数及び株主数 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	7,800,000株
発行済株式総数	1,951,900株
株主数	815名

株主メモ

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場 (スタンダード)
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社
公告掲載方法	電子公告とし、次の当社ホームページに掲載します。 http://www.jedat.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。

会社概要 (2021年9月30日現在)

商号	株式会社ジエダット (Jedat Inc.)
所在地	〒104-0043 東京都中央区湊1-1-12 HSB鐵砲洲
代表者	代表取締役社長 松尾 和利
営業開始	2004年2月2日
資本金	760,982,760 円
事業内容	電子回路・半導体集積回路・液晶モジュール等設計支援のためのソフトウェア開発・販売及びコンサルテーション

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2022年3月期上半期の業績をご送付申し上げます。

当第2四半期累計期間における売上高は、前年同四半期比1.1%減の9億6百万円となりました。営業利益は90百万円（前年同四半期比21.5%増）、経常利益は、助成金収入を計上した一方で投資事業組合運用損等を計上したことにより98百万円（前年同四半期比36.1%増）となりました。大型商談に伴う支払い済みの外国税88百万円を一括計上し、法人税調整額55百万円を控除した結果、四半期純利益は21百万円（前年同四半期比55.7%減）となりました。

当社の主要顧客である電子部品業界は、半導体部品等の世界的な供給不足が継続中であり、特に製造分野への設備投資が盛んに実施されております。一方、当社の顧客が多数存在する設計分野においては、設計品種は拡大傾向に入りつつあるものの、設備投資に関しては未だ立ち上がりが遅れており、好況の波が押し寄せるまでには一定の時間を要するものと見ており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中当社は、EDA製品の研究開発に注力し、当社の主力製品であるSX-Meisterに新たな自動化オプションとしてACC (Analog Chip Compiler) Block Placer/Block Routerを6月にリリースしました。販売促進活動においては、引き続きコロナ禍における外出制限が施行される中、主にWebを活用した情報発信や営業活動を行いました。デバイス設計受託分野では、顧客層の拡大活動を継続しました。また海外市場においては、前事業年度から粘り強く慎重に進めておりました大型商談を、無事クロージングすることができました。

当下半期におきましても、引き続き主力製品の機能強化と情報発信活動の活性化を行ってまいります。上半期にリモートが主体であった営業、販売促進活動は対面での活動も再開し、また、新規代理店販売製品の発掘、開発、販促活動も積極的に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

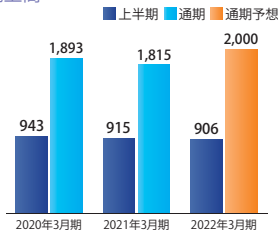
松尾和利

第2四半期累計期間 売上高 (単位:百万円)

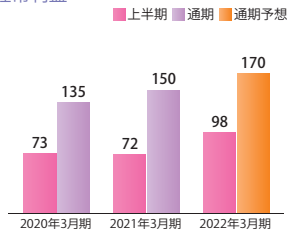
		2021年 3月期	2022年3月期		
		実績	計画	実績	前年同期比
事業別 売上高	製品	527	603	522	△ 0.8%
	サービス	213	206	197	△ 7.6%
	ソリューション	174	184	185	+ 6.3%
市場別 売上高	半導体市場	600	658	654	+ 9.0%
	FPD市場	315	334	251	△ 20.3%
製品区分別 売上高	自社開発製品	678	759	713	+ 5.2%
	代理販売製品	237	234	192	△ 18.9%
売上高合計		915	993	906	△ 1.1%

財務ハイライト (単位:百万円)

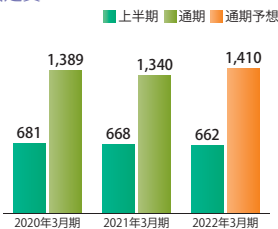
売上高



経常利益



固定費



総資産・自己資本

